

みえ市民活動・ボランティアニュース

2013

6

2013年5月25日発行
通巻174号

ひろげる つなぐ かえる

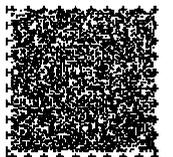
熱中手帖。-これまで×これから- vol.12

一般社団法人 海っ子の森

代表理事 山下 達巳さん



下の模様はSPコードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



熱中手帖。

—これまで×これから— vol.12

「海の植林」で 豊かな海を取り戻したい

一般社団法人 海っ子の森

代表理事 山下 達巳さん

「磯焼け」の現状を多くの人に伝えたい 活動の経緯を教えてください。

私は紀北町で漁師の息子として生まれ、小さい頃から海でアワビやサザエをとったりしてよく遊んでいました。ふるさとの海は、潜ると海藻がたくさん生い茂っていて、足に絡みつくと何か引っ張られるような、そんな怖さを感じるくらいでした。大人になるにつれ、海に潜ることもなくなり、社会人になってからはふるさを離れたサラリーマンとして暮らしてきました。

しかし、今から9年ほど前、仕事の関係で鳥羽市水産研究所に行く機会があり、そこで初めて「磯焼け」という言葉を聞いたんです。「磯焼け」とは、海藻の森（藻場）がなくなり、岩場がむき出しになった海の砂漠化のことで、これが進むと餌場・産卵場としている魚

が来なかったり、アワビ、サザエ、ウニなどの生物が育たなかったり、地元の漁師さんの生活にも大打撃を与えます。

子どもの頃に見ていた海藻の森が頭にあったので、最初はまったく想像が付きませんでした。実際に磯焼けの海に潜ってみたところ、子どもの時に見たのはまるで違う、真っ白な海が広がっていました。魚もいないし、いてもウニくらい。そのウニも割ってみると空っぽなんです。エサがないから身が詰まっていないんです。

水産研究所と漁師さんの海藻を植える取り組みや答志島の藻場造成などの「海の植林」に参加させてもらううちに、豊かな海を取り戻すために、この現状をもっと多くの人に伝えていかなくてはと思うよ

うになりました。そこで、水産研究所に集まっていた漁師さんや研究者といった専門家、学生など少人数のメンバーで、何か市民に対して活動を促すような取り組みができればということで、非営利型の一般社団法人を設立しました。

藻場づくりは生態系づくり

どのような活動をされているのですか。

海の森づくりにあたっては、自然の石に海藻の苗をくりつけて、水深3～5mまで潜って沈めるという「鳥羽工法」で藻場の造成を行っています。コンクリートブロックを沈めるような大規模事業とは違い、自分たちの手で行える活動です。植えている海藻は、主にアラメやカジメ。これらは定着すると5年くらいは大きく茂るので、隠れ場、餌場、産卵場としてさまざまな生き物が集まるんですよ。植えた後は生育調査や魚などによる食害対策など、漁師さんやダイバーさんなど、多くの方にご協力いただき活動しています。海に潜るとなると危険が伴いますし、漁業者の漁場を荒らしてはいけないので、中心メンバーは10名くらいです。

また、何も無い所にどのように生態系ができていくのかというのを、一年を通して子どもや地元の方々に学んでほしいという思いから「海のビオトープづくり」という体験活動も行っていきます。春に苗付けをし、夏にシュノーケリングでその成長を見てもらい、秋はさらに茂った豊かな藻場を、水中カメラを通して水際で見てもらっています。例えるなら、海版の“野鳥の会”といったところでしょうか。藻場を通して生物の多様性が見られるので、子どもたちにとって良い環境教育になっていると思います。

海の植林活動についてもっと規模を大きくしたら、という声もいただくのですが、私たちは規模を大きくしていくよりも、活動する人をもっと増やしたいと思っています。海藻を植えるだけでなく、各地の漁村に溶け込んでいろんな活動をする人が増えるよう、自分たちの活動をPRしていくことが大切だと思っています。



*自然石に海藻の苗をくりつけて沈める「鳥羽工法」
海底になじみ、潮の流れが変わる心配もない

自分たちでできることを一つずつ

これから取り組んでいきたいことは何ですか。

今後もやっていきたいことの一つは、漁業者支援です。市町や大学など大きなところで行っているようなものではなく、小規模ですが、自分たちがお手伝いできることを探してやっていきたいです。

また、現在、地元の企業さんから声を掛けていただき、企業の新入社員教育として藻場再生の取り組み体験を、3年ほど担当させてもらっています。企業との連携は、今後、もっと進めていきたいですね。

これまで、「磯焼け」を解決する方法を探る中で、どんどん人とつながり、いろんな人と巡り会うことで活動が広がってきたと実感しています。サラリーマンをしながら地道に活動を続けてきましたが、これからは、後続く人たちに私たちの足跡をたどりやすくし、今の活動をもっと分かりやすく伝えていくことも必要だと思っています。

そして、いつの日か「藻場サミット」を三重で開きたいですね。海や海藻のことについて同じような考えや目標を持つ人と交流・応援し合えるような場をつくりたいです。「磯焼け」は今や日本だけでなく世界規模で起こっていることなので、豊かな海を取り戻すためにこれからも海の現状を多くの人に伝えていきたいと思っています。

DATA

一般社団法人海っ子の森

住 所 津市東丸之内26-12(株)エスト内
T e l 059-221-0909
F a x 059-221-0919
E - m a i l info@umikko.jp
ホームページ http://umikko.jp

代 表 者 代表理事 山下達巳
団体設立年月日 平成16年1月
法人化年月日 平成22年6月
会 員 数 20人
会 費 3,000円

助成金情報



環境

三井物産環境基金

2013 年度活動助成案件の募集

受付期間 6月15日(土) 当日消印または宅配便受付印有効
対象団体 日本国内に拠点を有し、下記①～③のすべてに該当する団体。

①NPO法人、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、特例民法法人

※大学、高等専門学校についてはHPの募集要項参照
②活動実績が3年以上の団体(実績が3年以上あれば、法人格取得後3年未満でも可)。

③E-mailおよびインターネットの使用が可能で、かつエクセルおよびワードで申請書を作成可能な団体。

対象活動 申請者が主体的に取り組む地球環境問題の解決と持続可能な社会構築に貢献する「実践的な活動」で、下記活動分野に係わるものとする。

- A. 地球気候変動問題
- B. 水産資源の保護・食料確保
- C. 表土の保全・森林の保護
- D. エネルギー問題
- E. 水資源の保全
- F. 生物多様性及び生態系の保全
- G. 持続可能な社会の構築

※活動地域は日本国内、海外いずれも対象とする。

助成金の額 案件を効率的に実施するために必要な金額の範囲内とし、上限は設定しない。

※自己資金比率…案件の総支出額に占める自己資金の比率が20%以上であるものを対象とする。

※助成期間…2013年10月より3年以内とし、この期間を対象として1年単位で助成契約を締結する。

応募方法 HPより申請書をダウンロードし必要事項を記入の上、指定の書類を添付して送付。※詳細はHP参照

問合せ先 三井物産株式会社 環境・社会貢献部 環境基金 [2013 年度活動助成] 係

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1

Tel 03-6705-6156

メール 13MBK-KankyokikinTKVCF@mitsui.com

HP http://www.mitsui.com/jp/ja/csr/contribution/fund/application/recruitment2013_1.html



公益推進協会

2013 年『夢屋基金』募集

受付期間 6月20日(木) 当日消印有効

対象団体 法人格取得後1年以上の活動実績を有すること

対象活動 活力あふれ豊かな未来のため、子ども健全育成、環境保全、災害救援、発展途上国支援の分野で行われるさまざまな公益活動

※他の助成金や補助金を得ていない事業

※営利を目的としない事業

助成金の額 1件につき50万円以内、10～15件程度。

応募方法 HPより応募用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、指定の書類を添付して郵便またはE-mailにて送付。

問合せ先 (公財) 公益推進協会 事務局 助成担当 (高野)
〒105-0004 東京都港区新橋 6-7-9
新橋アイランドビル 2 階
Tel 03-5425-4201 Fax 03-5405-1814

メール info@iva.jp

HP <http://kosuikyo.com/>

環境

平成 25 年度「公益信託 農林中金 80 周年 森林再生基金」(FRONT80)

受付期間 6月28日(金) 当日消印有効

対象団体 以下のすべての条件を満たす団体

①営利を目的としない団体で法人格を有すること
(森林組合・農協・漁協等協同組合、NPO 法人、社団・財団など)

②過去の活動歴等からみて本活動を運営するのに十分な能力、知見を有すること

③対象事業の実施状況および予算・決算などの財政状況について適正な報告ができること

対象活動 国内の荒廃した民有林の公益性を発揮させることを目指した活動であって、地域の森林に対する長期ビジョンをもった活動でかつ費用対効果に十分配慮した創造性が高いと認められる以下の事業

①複数の森林所有者との長期安定的な契約に基づく、ひとまとまりとなった荒廃林の再生事業

②上記に付随する林地境界明確化、林地調査、不在村者調査等

③その他目的を達成するために必要な事業

※詳細はHP参照

助成金の額 総額2億円、1件につき3,000万円を上限とする。

応募方法 HPより助成金交付申請書をダウンロードし必要事項を記入の上、正・副2部を郵送。

問合せ先 全国森林組合連合会 組織部

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-1-12

コープビル 8 階

Tel 03-3294-9719

HP http://www.zenmori.org/topics/264_list_detail.html

福祉

太陽生命厚生財団 事業助成

<ボランティアグループ等が行う事業への助成>

受付期間 6月30日(日) 必着

対象団体 地域福祉活動を目的とするボランティアグループおよびNPO(法人格の有無不問)

対象活動 A 在宅高齢者または在宅障がい者の自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞する等その生活の支援に必要な事業・費用

B 在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業をするために必要な機器、機材、備品等を整備する事業・費用(補助犬等の動物および植物を含む)

助成金の額 1件あたり10～50万円、総額 2,000万円。

応募方法 HPより事業助成申込書をダウンロードし必要事項を記入のうえ郵送。

問合せ先 (公財) 太陽生命厚生財団 事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-11-2
太陽生命日本橋ビル内
Tel&Fax 03-3272-6268

HP http://www.taiyolife-zaidan.or.jp/promotion_recruitment/index.html
※研究助成も同時募集中。詳細はHP参照

🎨 芸術 🏛️ 文化

朝日新聞文化財団

文化財保護活動への助成

受付期間 6月1日(土)～6月28日(金) 必着

対象団体 非営利法人または以下の要件をすべて満たす任意団体
①定款に類する規約等がある
②団体の意思を決定し、執行する組織が確立されている
③適正な収支報告書を作成する体制が整っている
④団体活動の本拠となる事務所がある
⑤団体としての活動実績が1年以上ある

助成対象 ①美術・工芸品等の文化財
②史跡・考古資料等の歴史遺産の保存・修復・公開活用
③これらの環境保全等に関わる事業や活動
※国、または都道府県、市町村の指定文化財ならびに歴史遺産、およびそれに準じる芸術・学術的に価値のある文化財ならびに歴史遺産を対象とする。

助成金の額 1件あたり原則として数10万円から数100万円。

応募方法 HPより「助成申し込み用紙」をダウンロードし必要事項を記入の上、配達を確認できる方法(宅配便、書留等)で送付。

問合せ先 (公財) 朝日新聞文化財団
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治生命館 6階
Tel 03-6269-9441 Fax 03-6269-9442

HP <http://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant02.html>

👤 市民活動

あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集 みなさんの地域づくりの“元気の素”をふるって ご応募ください!

受付期間 7月10日(水) 必着

対象団体 地域住民が自主的に結成し運営している地域活動団体、または、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む企業、商店街、学校等。くらしづくり・ひとづくり活動に2年以上取り組み、大きな成果をあげて活動している団体。

※活動範囲は市町村地域程度まで

募集内容 地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により取り組んでいる地域活動団体・企業等の活動の経験や知恵などのストーリーをレポートとして募集。

震災復興のまちづくりや震災復興支援の活動も応募可能。

表彰 あしたのまち・くらしづくり活動賞
・内閣総理大臣賞 … 賞状、副賞 20万円(1件)
・内閣官房長官賞 … 賞状、副賞 10万円(1件)
・総務大臣賞 … 賞状、副賞 10万円(1件)
・主催者賞 … 賞状、副賞 5万円(5件程度)
・振興奨励賞 … 賞状(20件程度)

応募方法 HPより応募用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、応募レポート(活動の経験や知恵などのストーリーを2,000～4,000字程度)と写真3枚程度を添付して、E-mail、郵便、宅配便のいずれかで送付。

※詳細はHP参照

主催 (公財) あしたの日本を創る協会、各都道府県新生活運動等協議会、読売新聞東京本社、NHK

問合せ先 (公財) あしたの日本を創る協会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 7-1
日本青年館

Tel 03-5772-7201 Fax 03-5772-7202

E-mail ashita@ashita.or.jp

HP <http://www.ashita.or.jp/prize/index.htm>

👶 子ども

伊藤忠記念財団

平成25年度 子ども文庫助成案件募集

受付期間 7月12日(金) 当日消印有効

A. 子どもの本購入費助成

対象団体 子ども文庫(家庭文庫、地域文庫等)またはその連合体(子ども文庫連絡会)等で、子ども達の読書啓発、指導をおこなっている民間の団体または個人

B. 病院施設子ども読書支援 購入費助成

対象団体 小児病棟で長期にわたり難病と闘っている子どもたちや、心身障がい児施設、養護施設等の子どもたちに対して読書活動をおこなっているボランティア団体または個人

助成金の額 1件につき30万円(A、B併せて45件を予定)

応募方法 HPより応募用紙をダウンロードし必要事項を記入のうえ郵送。

問合せ先 (公社) 読書推進運動協議会 子ども文庫係
〒162-0828 東京都新宿区袋町6番地
日本出版クラブ会館内

Tel 03-3260-3071 Fax 03-5229-1560

E-mail info@dokusyo.or.jp

HP <http://www.itc-zaidan.or.jp/support.html>

※子どもの本100冊助成、日本人学校/日本語補習授業校図書助成、子ども文庫功労賞も同時募集中

E-mail **HP** ホームページ

助成金コーナーの情報は、弊センターホームページ
<http://www.mienpo.net/center/>でもご紹介しております。

募集とご案内

日本・ボリビア外交関係樹立100周年

記念イベント

「Expo Bolivia 2013 in みえ」

日本人ボリビア移住110周年の歩みを振り返るパネル展示や、ボリビアの音楽と民俗舞踊の紹介、ボリビア地域の様子や文化・芸術等を紹介します。ボリビア料理や民芸品・工芸品の展示販売もあります！

日時 6月1日(土) 11:00～19:00
6月2日(日) 11:00～17:00

場所 三重県総合文化センター
(津市一身田上津田部 1234)

参加費 無料

問合せ先 (特活) 日本ボリビア人協会
Tel 0745-69-7670 /
090-7916-6410

メール expobolivia2013mie@gmail.com

HP <http://www.arbj-info.net/>

人と人、人と地域を結ぶ 読書ボランティア

第11回家の光

読書ボランティア養成講座 (三重会場)

I. 講演「始めましょう！ 読み聞かせ
のできる絆づくり」

講師 正岡慧子さん (児童文学作家)

子どもたちからお年寄りまで、人と人をつなぐ読書ボランティア。どのようなことに気をつけ、どんな心がけで行えばいいのかを、正岡先生の経験をもとにお話いただきます。

II. 実技「読み聞かせをしてみよう」

講師 茅谷千恵子さん (子どもの本屋こびすくらぶ) と地域の読み聞かせボランティア

読み聞かせの基礎を学んだあとに、グループに分かれて読み聞かせにチャレンジしてみます。

日時 6月5日(水) 10:30～16:30

場所 JA 三重ビル
(津市栄町1丁目 960 番地)

募集人数 70名 ※先着順

参加費 1,000円 (テキスト代、昼食費を含む)

応募方法 チラシ裏面の申込書に必要事項を記入し、Fax または郵便にて送付。

問合せ先 (一社) 家の光協会 読書・食農教育部
〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11

Tel 03-3266-9038

Fax 03-3266-9337

HP <http://www.ienohikari.net/bunka/volunteer/>

五十鈴塾 講座のご案内

伊勢根付づくりに挑戦！

伊勢みやげとして一世を風靡した「伊勢根付」。これは朝熊黄楊という、伊勢にしかない材料に恵まれていたからです。手で撫でているうちに色はあめ色に変化し艶を増し、すべすべ感がなんともいえない癒しをもたらします。刃物の使い方を覚えるためのペンダントトップ作成から始めて、先生の丁寧な指導のもと根付作成へと進んでいきます。

講師 中川 忠峰さん (国際根付彫刻会会長・伊勢志摩木彫会会長)

日時 6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月8日
すべて金曜日、18:30～20:30

場所 五十鈴塾

募集人数 各回15名

参加費 会員9,600円、ビジター12,600円
(6回分、材料費含む)

持ち物 彫刻刀セット

応募方法 五十鈴塾事務局窓口に直接、または郵便・Faxにて申込み。Tel、インターネット利用による申込みは不可。

問合せ先 (特活) 五十鈴塾事務局
〒516-0026 伊勢市宇治浦田1-5-3
Tel 0596-20-8251
Fax 0596-20-8253

HP <http://www.isuzujuku.org/>

家族とのかかわり方と会話のコツ(傾聴)

不登校、ひきこもりの青少年を持つ 家族支援講演会

思春期の子どもとの対応について…最近、元気がない、学校を休みがち、一人で家で過ごす、悩んでいる。どこへ相談に行けばよいのか、どうすればよいかわからない方を支える講演会です。

講師 河合 卓子さん (特活) みえ親子・人間関係研究会 理事長 / コミュニティーカウンセラー

日時 6月20日(木) 10:00～12:00

場所 みえ県民交流センター
ミーティングルームA

アスト津3階 (津駅東口隣接ビル)
対象 不登校、ひきこもりの青少年と暮らす家族

参加費 500円

応募締切 6月19日(水)

※定員になり次第締切

問合せ先 (特活) みえ親子・人間関係研究会
Tel & Fax 059-246-5562 (河合)

メール oyakohappy2525@za.ztv.ne.jp
<講演会終了後、個別相談受付>
(希望者のみ)

相談料 2,000円

担当 不登校訪問専門員、チャイルドセラピスト、カウンセラー

NPO 法人を営むみなさまへ

「特別融資相談会」のご案内

日本政策金融公庫 国民生活事業は、「ソーシャルビジネス」を積極的に応援しています。平成24年度、NPO法人様への融資は全国で約600企業にのびりました。

この取り組みのひとつとして、今般、津支店ではNPO法人様を対象とした「特別融資相談会」を開催します。

日時 6月26日(水) 9:30～16:00

場所 日本政策金融公庫 津支店
国民生活事業
(津市万町津 133 番地)

参加費 無料

予約方法 Tel または Fax (チラシ裏面申込書) にて予約

問合せ先 日本政策金融公庫 津支店
国民生活事業 融資相談係
Tel 059-227-5211 (吉村・助川)
Fax 059-246-8978

HP <http://mienpo.blog14.fc2.com/blog-entry-250.html>

参加者募集!

三重県新しい公共支援事業 フォーラム

平成23年度から2年間取り組んだ「三重県新しい公共支援事業」の成果や見えてきた課題を共有し、これからの展開について考えるフォーラムの参加者を募集します。

I. 事業採択団体からの報告

II. パネルディスカッション

日時 6月30日(日) 13:00～16:30

場所 三重県津庁舎

対象 NPO、企業、地縁団体、行政職員の方など

参加費 無料

募集人数 100名

応募方法 要申込み ※詳細はHP参照

応募締切 6月21日(金)

問合せ先 三重県環境生活部男女共同参画・NPO課

Tel 059-222-5981 (川端・寺田)

Fax 059-222-5984

メール seiknpo@pref.mie.jp

HP <http://www.pref.mie.lg.jp/NPO/>

NPO 活動推進自治体フォーラム三重大会

地域に新しい公共を築くために「多様な地域ニーズをさまざまな主体により支える社会(新しい公共)」を実現させるために必要なことを、全国各地で取り組まれている事例を共有しながら、参加者が一緒に考えるフォーラムを開催します。

I. 「新しい公共」の事例を共有

- ・島根県雲南市の地域自主組織の取り組み
- ・「高齢・過疎地域」における共働カアップ支援事業(秋田県横手モデル)
- ・沖縄の地域円卓会議の取組

II. 基調講演

講師 川北秀人さん IHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

日時 7月1日(月) 10:00～16:00

場所 三重県教育文化会館

対象 NPO、企業、地縁団体、行政職員の方など

参加費 無料

募集人数 150名

応募方法 要申込み ※詳細は HP 参照

応募締切 6月21日(金)

問合せ先 三重県環境生活部男女共同参画・NPO 課
Tel 059-222-5981(川端・寺田)
Fax 059-222-5984

HP <http://www.pref.mie.jp/NPO/>

社会弱者支援の団体などを表彰

2013 年度「ステファニ・レナト賞」候補者の募集

この賞は、国の内外を問わず、弱者の側に立ち、人間としての尊厳を守るための活動をしている個人や団体を表彰し、故ステファニ・レナトさんの精神に基づく活動の裾野を広げることが目的としています。

日時 7月16日(火) 必着

対象 ①活動分野、自薦・他薦を問わない。
②候補者、推薦人は個人・団体を問わない。年齢・職業・性別・信条・国籍などの制限なし。

※選考の際、団体の場合「年間予算規模 5,000万円以下」、個人の場合「東海地域とのつながりがある方」を優先。

表彰 表彰盾および副賞 30万円

応募方法 HP から推薦用紙をダウンロードし必要事項を記入のうえ郵送。

問合せ先 ステファニ・レナト賞実行委員会事務局

〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3 YWCA ビル7階
(特活) 名古屋 NGO センター内
Tel & Fax 052-228-8109 (門田)

HP <http://www.nangoc.org/>

HP <http://www.nangoc.org/information/2013/04/716.php>

あなたの勉強をお手伝い

第2回津ふるさと学検定の現地説明会

平成25年10月27日(日)「第2回ふるさと学検定」を前に、津市内のガイド団体が現地での説明会を実施します。

【開催日・場所・案内団体】

- 6月1日(土) 市街 安濃津ガイド会
- 6月2日(日) 市街 谷川士清の会
- 6月8日(土) 芸濃 芸濃ふるさとガイド会
- 6月9日(日) 河芸 河芸「江」の会
- 6月15日(土) 安濃 安濃ガイド会-草陰-
- 6月16日(日) 久居市街 久居城下案内人の会
- 6月22日(土) 一身田 寺内町ほっとガイド会
- 6月23日(日) 白山 白山道しるべの会
- 9月14日(土) 美里 美里ボランティアガイド会
- 9月15日(日) 美杉 伊勢本街道美杉会
- 9月21日(土) 香良洲 香良洲ガイド ~矢野路~
- 9月22日(日) 一志 一志町歴史語り部の会
- 9月27日(金) 榊原 榊原温泉ふるさと案内人の会

参加費 200円/回(資料代・保険代)

応募方法 ハガキに住所・氏名・Tel 番号・参加希望日を記入し、各開催日の10日前までに申込み。

問合せ先 津市観光協会内「検定現地説明会」係
〒514-0009 津市羽所町700 アスト津2階
Tel 090-9910-0262
(津観光ガイドネット)

HP <https://www.zc.ztv.ne.jp/m75rmvmm/gaidonet.annai.html>

研修会の講師を派遣します

人権のまちづくりのスタートアップ、応援します!

日頃、活動をしているとき、こんな話題が出ませんか?…「高齢化が進む地域では、これからどんな自治会の活動が必要?」「災害のとき、高齢者や障がい者を助け合うまちづくりって?」「地域の外国人の人たちとともに暮らしていくためにどんなことをしていっていいのかな?」「そもそも人権とはなんだろう…。基本から勉強したい。」などなど。

このような人権のまちづくりについての学習会に、講師を派遣します。

※研修の内容は、要望に応じて相談させていただきます。

※講師、アドバイザーの派遣にかかる費用は県が負担しますが、研修会の会場の準備は申し込みされる方が手配をお願いします。

対象 まちづくりの協議会や自治会、PTA、NPO、企業などの団体等、人権のまちづくりを進めようとする県民なら、どなたでも利用できます。

応募締切 先着順 ※定数になり次第締切り

主催 三重県環境生活部 人権課

委託先 (特活) 市民社会研究所

問合せ先 三重県環境生活部 人権課
Tel 059-224-2278 (櫛田)
Fax 059-224-3069

HP <http://www.pref.mie.jp/JINKEN/HP/>

E-mail jinken@pref.mie.jp

HP <http://www.pref.mie.jp/JINKEN/HP/>

E-mail jinken@pref.mie.jp **HP** ホームページ

【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました!掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mailまたはFaxにて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要な事項を入力のうえ、毎月10日までにお送りください。
- (2) E-mailは件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net

Fax 059-222-5971

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(審査部)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行

第 1 回 外部評価委員会実施のご報告

平成 25 年 3 月 29 日 (金) に、アスト津 3 階のみえ県民交流センターにて、「第 1 回 みえ県民交流センターの利用サービスについての外部評価委員会」が開催されました。本委員会は、みえ県民交流センターの利用団体の代表等、10 名の方に外部評価委員にご就任いただき、施設の利用サービスについて率直なご意見をお伺いするものです。2009 年にみえ県民交流センターの指定管理者による運営が開始されて以来、初の試みとなりました。会議では、施設の利用方法や施設使用料、ミーティングルームの利用ルールなどのハード面から、職員の対応や期待することなどのソフト面まで活発なご意見をいただきました。今後も利用者に気持ち良くご利用いただけるよう、民間団体による運営の特長を發揮し、更なる改善・向上を目指してまいります。



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、NPO、協働、ボランティア、福祉、環境、防災など、いろいろな分野の活動に役立つ本や資料、ビデオを貸し出しています。ぜひお立ち寄りください。

(Monthly Selection)

◆ 関西の国際交流・協力団体ダイレクトリー

編集・発行：特定非営利活動法人
関西国際交流団体協議会
発行日：2013 年 3 月

◆ みえ災害ボランティア支援センター (MVS C) 活動報告 2012.2.1 → 2012.12.31

編集・発行：みえ災害ボランティア支援センター
発行日：2013 年 3 月 11 日

◆ 63 人の復興起業家たち

いま、始まっている東北の未来
内閣府復興支援型地域社会雇用創造事業
iSB 公共未来塾 2012 年度 事業報告書
発行所：公益社団法人日本サードセクター経営者協会 (JACEVO)
発行日：2013 年 3 月 26 日

◆ 明日にかかる虹ー「東日本大震災」[発達障がい]と子どもたちの現実ーモバイル・コミュニケーションファンド 子どもの明日 阿蘭ヒサコ、富部志保子著

発行所：NTT出版株式会社
発行日：2013 年 3 月 28 日

認証した特定非営利活動法人

(2013 年 4 月 10 日～2013 年 5 月 9 日認証分)

①認証団体名②法人事務所の所在地③活動分野④認証年月日⑤代表者

- | | |
|---|---|
| ① 特定非営利活動法人
ほぜん in 長良 | ① 特定非営利活動法人
ラピッドスポーツクラブ |
| ② 桑名市長島町十日外面 354 番地 | ② 名張市小波田字狭間 1990 番地
フットサルスタジアム アミーゴ内 |
| ③ 社会教育、まちづくり、観光の振興、
環境、地域安全、子ども、消費者 | ③ 社会教育、観光の振興、学術、環境、
国際、子ども、職業能力 |
| ④ 2013 年 4 月 12 日 | ④ 2013 年 4 月 19 日 |
| ⑤ 理事長 中村 亨 | ⑤ 理事長 澤田 一雄 |
| ① 特定非営利活動法人 光の輪 | ① 特定非営利活動法人
アジア共同開発事業団 |
| ② 桑名市大字下深谷部 345 番地 24 | ② 津市久居北口町 893 番地の 21 |
| ③ 保健 | ③ 環境、国際、経済活動、地域防災活動 |
| ④ 2013 年 4 月 12 日 | ④ 2013 年 4 月 24 日 |
| ⑤ 理事長 伊藤 恵悟 | ⑤ 理事長 吉田 利明 |
| ① 特定非営利活動法人
くわな子育て支援ネットワーク
Wonder Pocket | ① 特定非営利活動法人
四日市の交通と街づくりを考える会 |
| ② 桑名市新西方 4 丁目 120 番地 | ② 四日市市小古曾 2 丁目 5 番地 1 |
| ③ 保健、社会教育、まちづくり、学術、
地域安全、人権、国際、男女、子ども、
情報化社会、職業能力、その他 | ③ まちづくり、環境、地域安全 |
| ④ 2013 年 4 月 12 日 | ④ 2013 年 4 月 30 日 |
| ⑤ 理事長 藤田 壽花 | ⑤ 理事長 上野 理志 |
| ① 特定非営利活動法人 ホワイライフ | ① 特定非営利活動法人 北勢コアラ |
| ② 津市垂水 2772 番地 38 | ② いなべ市藤原町大貝戸 567 番地 |
| ③ 保健、その他 | ③ 保健 |
| ④ 2013 年 4 月 19 日 | ④ 2013 年 5 月 8 日 |
| ⑤ 理事 後藤 宙史 | ⑤ 理事長 松田 光男 |

* 7 月号からのリニューアルのお知らせ *

みえ市民活動・ボランティアニュースは、平成 25 年 6 月 25 日発行の 7 月号より紙面をリニューアルいたします。読者の皆さまにとって、より有益な情報をお伝えできるよう努めますので、ご期待ください。

「NPO から寄せられた募集とご案内コーナー」の原稿締切は前月 10 日です。掲載希望の方は 10 日までに情報をデータでお送りください。(詳細 6 ページ)

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市民活動センター/四日市大学 (亀山市)亀山市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇学館大学 (志摩市)志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町市民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下 JA バンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野])/三重県米町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下 JA / JA 三重信連



環境にやさしい植物油インキを使用しています。